



白亜の学舎

令和6年12月17日発行
山田中学校通信12月号
文責 校長 石場 広規

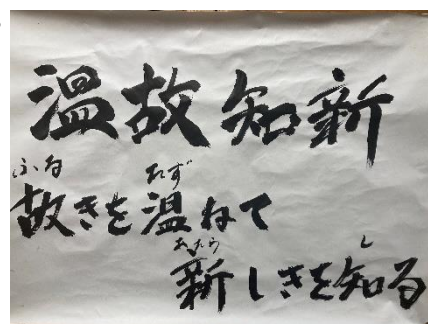
2学期を終えるにあたって

大変に多忙であった2学期がまもなく終わろうとしています。夏休みが明けてから宿泊訓練、中間・期末考査、夢体験授業、中体連の新人体育大会、山田川クリーンアップ作戦、文化合唱発表会、修学旅行など目まぐるしく時間が過ぎていったことと思います。中学校にとって2学期は、このように多くの行事等が行われる学期でもあるのですが、さらにはその学年の中心に位置する学期で、上級生の役割を下級生が引き継ぐ大切な節目の時期でもあります。例えば部活動では、今まで後輩を導いてくれた3年生が引退し、2年生が活動の中心になる時期です。また、生徒会活動でも役員選挙が行われ、活動の中心が2年生、1年生に移っていきます。こうした重要な役割を持つ2学期の学校生活では、それぞれの学年で特徴的な姿が見られました。不安な思いを抱えながら入学した1年生も、今ではすっかり中学校生活に慣れてきたようです。2年生は学校の中心学年としての自覚を持ち、すでに学校の代表として活躍できる基盤ができてきました。3年生は今までの学校生活で得られた達成感や自信を基に、進路決定に向けて着実に努力してきたように思います。どの学年の生徒も新しいことに挑戦しながら多忙な2学期を乗り越え、一段とたくましさを増してきました。今後の成長を楽しみにしていきたいと思います。

ご家庭でもぜひ2学期の生活を振り返り、成長した子どもの姿を見つけて、努力の成果を認めていただきたいと思います。そして、新年には生徒はそれぞれ新しい学年の扉を叩き、再び新しい自分を発見するようになると思います。学校と家庭が連携を密にしながら生徒の挑戦を支援してまいりたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。2学期を終えるにあたり、保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。新年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今月の君たちに贈る言葉

12月の言葉は「温故知新」です。2年生が修学旅行に京都・奈良に行きました。歴史的な素晴らしいものをたずねて、新しきを知ることできるようになりました。



携帯の使い方を「繰り返し」ご指導をお願いします！

スマートフォン（スマホ）のトラブルが、全国・嘉麻市・本校でも発生しています。無料通信アプリ（SNS）や交流サイトを巡って、トラブルが急激に増加しており、大変憂慮すべき状況にあります。学校では、「携帯電話等の持ち込みは禁止（特別な事情により持ち込む場合は、許可を受け、職員室に預ける）」、「情報モラル教育の推進」、「有害情報に関する教職員研修」等を行っています。しかしながら、学校での取組や対応には限界があり、「携帯電話等の購入や所持、家庭での使用ルール」や「ネットを通じた個人情報の流布」、「ネット依存」等については、各家庭での対応が必要となります。
※冬休み前に、繰り返し家庭でもご指導をお願いいたします。！

嘉麻市「児童生徒の携帯電話等の利用に関するきまり」から抜粋

《保護者の方へ》

1. 携帯電話等の契約者は保護者であり、携帯電話等のトラブルについては「契約者としての責任」「持たせた者の責任」で解決することを原則とする。
2. 携帯電話やスマートフォンを子どもに持たせる時は、
(1) 有害サイトの閲覧を制限する「フィルタリング」を設定する。
(2) 親子で使用に関する約束を決める。
3. 特別な事情による学校の許可を受ける場合を除き、学校へは持ち込ませない。

《児童生徒の皆さんへ》

1. 情報モラルを守る。ネット上で、仲間はずしをしたり、個人情報を流したりしない。
2. 歩行中や自転車運転中は使用しない。
3. 学校の許可がない限り、学校へは持ち込まない。

新生徒会役員に期待する！

11月に生徒会役員選挙の立会演説会・投票・開票が行われ、新メンバーが決まりました。山田中学校生徒の「顔」として、より良い生徒会活動になるように頑張ることを期待しています。新役員のメンバーは、生徒会役員研修会・1月14日の専門委員会の取組・1月24日の入学説明会の取組に向け頑張っています。

